

# 目 次

第2版はしがき

第1章	家族法の基礎知識——家制度から家庭へ	1
1	家族法の意義	(1)
2	家族法の基本原則の変遷	(3)
3	家族関係と親族関係	(7)
4	家族関係の公示と戸籍	(13)
第2章	婚姻の成立——法律上の夫婦となるには	15
1	婚姻制度の理念	(15)
2	婚姻の成立要件——法律上、有効となる婚姻とは？	(16)
3	婚姻の無効および取消し	(23)
4	婚約——婚約の法的な意味とは？	(27)
第3章	内縁関係	31
	——婚姻届を提出できない関係・提出しない関係	
1	内縁保護の歴史	(31)
	——なぜ、内縁を保護する必要があるのか？	
2	内縁の成立——内縁と認められるためには？	(35)
3	内縁の効果	(39)
4	内縁の解消——内縁を解消するには？	(40)
5	婚姻外関係に対する法的保護のあり方	(44)
	——保護されるのは内縁のみなのか？	
第4章	夫婦の法律関係——婚姻によって生じる権利義務とは	47
1	婚姻の一般的効果——婚姻届を出すことで何が変わるの？	(47)
2	貞操義務——不倫をした場合の法的責任は？	(51)
3	夫婦の財産関係——結婚したら私のものは二人のもの？	(54)
4	婚姻費用の分担——家庭の費用はどう分担する？	(58)

- 5 日常家事債務についての連帯責任 (60)  
——夫婦ならお互いの借金も返済すべき？

第5章 婚姻の解消——離婚 ..... 65

- 1 別れするとき (65)  
2 離婚の方法——種々の離婚手続 (67)  
3 裁判離婚 (69)  
4 離婚の効果——これからの生活は？ 子どもは？ (74)

第6章 実子(嫡出子・非嫡出子) ..... 83

- 1 実親子関係の成立——親子であるには？ (84)  
2 嫡出親子関係の成立——婚姻夫婦に子が生まれたら？ (84)  
3 非嫡出親子関係の成立 (89)  
——婚姻していない男女に子が生まれたら？  
4 生殖補助医療と法的親子関係 (92)  
——人工生殖によって子が生まれたら？

第7章 養子——親子をつくる ..... 98

- 1 養子縁組制度の歴史——養子縁組は誰のためのものか？ (98)  
2 普通養子縁組の成立要件——養親・養子になるためには？ (100)  
3 普通養子縁組の効果——養親・養子になると変わる事 (104)  
4 普通養子縁組の無効・取消し・離縁 (106)  
——養親子関係がなくなるとき  
5 特別養子縁組——子のための養子縁組 (110)

第8章 親権と子どもの保護 ..... 116

- 1 親権の意義——親権は「誰」のためのものか？ (116)  
2 親権者と子——誰が親権を行うのか？ (119)  
3 親権の内容 (123)  
4 親権濫用への法的対応——親権の制限 (131)  
5 未成年後見——親権を行う者がいないときは？ (138)

第9章 高齢者の生活保障と法 ..... 144

——老後の生活を誰が助けてくれるのか

1	高齢社会と社会保障制度 (145)	
	——老後を支えている社会保障制度とは？	
2	意思無能力——認知症になって取引をすると…… (147)	
3	成年後見制度 (148)	
	——認知症になった人の取引を支援する制度とは？	
4	扶養——老後の蓄え・収入がないと…… (154)	
<b>第10章</b>	<b>死亡と相続</b> ……………	<b>159</b>
1	相続制度の歴史 (159)	
2	相続制度の意義——なぜ相続制度が必要なのか？ (162)	
3	相続の開始——相続は何時どこで開始するのか？ (167)	
4	相続回復請求権 (171)	
	——相続するはずだった権利を取り戻すには？	
5	相続財産に関する費用 (173)	
<b>第11章</b>	<b>相続人と相続分——誰がどれだけ相続するのか</b> ……………	<b>175</b>
1	相続人——誰が相続するのか？ (175)	
2	相続欠格と推定相続人の廃除——相続資格のはく奪 (180)	
3	相続の承認と放棄——相続人の選択 (183)	
4	相続分——どれだけ相続するのか？ (187)	
<b>第12章</b>	<b>相続財産・遺産分割</b> ……………	<b>194</b>
	——残された財産は何をどのように相続すればよいか	
1	相続財産の範囲——どのような財産が相続されるか？ (194)	
2	相続と登記 (204)	
	——相続不動産の権利の移転と登記との関係はどうなるのか？	
3	遺産共有 (207)	
	——遺産分割前の相続財産はいかなる状態にあるか？	
4	遺産分割——遺産はどのようにして分けられるか？ (209)	
<b>第13章</b>	<b>遺言と相続</b> ……………	<b>216</b>
	——遺言をのこすことで死後も自分の財産を自由に処分できる	
1	遺言制度——遺言とはどのようなものか？ (216)	
2	遺言の方式——遺言にはどのようなものがあるか？ (218)	

- 3 遺言の取消し・無効・撤回 (225)  
——遺言の効力は必ず生じるか？
- 4 遺 贈——遺言で他人に財産を与えられるか？ (226)
- 5 遺言の執行——遺言はどのように実現されるのか？ (228)
- 6 遺留分 (231)  
——相続人から相続財産を完全に奪うことはできるか？

## 第14章 国際的な家族関係 ..... 236

- 1 国籍と国際的な家族関係 (236)
- 2 婚姻関係の国際化 (241)
- 3 離婚関係の国際化 (245)
- 4 親子関係の国際化 (251)
- 5 親族関係の国際化 (258)
- 6 相続関係の国際化 (261)

## 第15章 家族関係の紛争処理 ..... 266

——夫婦・親子・親族間のもつれた糸を解きほぐす紛争処理システム

- 1 家族関係をめぐる紛争処理制度——最新の動向 (266)
- 2 家事審判による事件類型別解決 (271)  
——裁判所による一刀両断的な解決
- 3 家事調停による事件類型別解決 (276)  
——両当事者の希望の実現を目指す解決
- 4 紛争処理制度の在り方——信頼される紛争解決 (278)
- 5 今後の紛争処理制度の在り方——優れた技法の伝承 (280)

判例索引

事項索引

## 【資料一覧】

- 資料 1-1 親族範囲の図 (8)
- 資料 2-1 同姓婚を認める国は24ヶ国 (2018年9月現在) (18)
- 資料 2-2 各国の婚姻適齢 (19)
- 資料 2-3 再婚禁止期間を100日とする理由 (21)
- 資料 2-4 婚姻届 (京都市の例) (22)
- 資料 4-1 夫婦財産契約の例 (57)
- 資料 4-2 民法109条1項・110条 (63)
- 資料 5-1 手続別離婚件数および離婚割合 (68)
- 資料 5-2 旧法813条 (70)
- 資料 6-1 戸籍法49条〔届出期間, 届出事項, 出生証明書の添付〕 (85)
- 資料 7-1 養子縁組届 (102)
- 資料 7-2 普通養子と特別養子の比較表 (109)
- 資料 7-3 普通養子の戸籍 (111)
- 資料 7-4 特別養子の戸籍 (112)
- 資料 8-1 特別代理人選任申立書の書式 (128)
- 資料 8-2 児童相談所における虐待相談件数の推移 (135)
- 資料 8-3 児童虐待に対する諸機関の連携 (137)
- 資料 8-4 未成年後見人選任申立書の書式 (140)
- 資料 9-1 後見開始申立書 (149)
- 資料 9-2 後見関係図 (151)
- 資料10-1 第5編「相続」の規定の一覧 (166)
- 資料10-2 権利能力の始期と終期 (168)
- 資料10-3 失踪宣告の制度 (169)
- 資料10-4 同時死亡の推定 (171)
- 資料10-5 民法22条 (住所) (171)
- 資料12-1 保険金相続関連法 (199)
- 資料13-1 遺言の方式 (219)
- 資料15-1 家族関係をめぐる紛争の事件類型 (270)
- 資料15-2 非訟事件手続法〔平成23年5月25日法律第51号〕条文 (281)
- 資料15-3 家事事件手続法〔平成23年5月25日法律第52号〕条文 (283)

## 【コラム一覧】

- コラム 1-1 法典論争の際の家族法にかかわる実施延期論の主張 (4)
- コラム 1-2 家制度とその現行法への影響 (5)
- コラム 1-3 家族法改正の動向について (7)

コラム 2-1	婚姻する当事者の性別	(29)
コラム 2-2	婚姻？ 入籍？ 結婚？	(29)
コラム 3-1	内縁と事実婚	(32)
コラム 3-2	特別法による保護	(34)
コラム 3-3	同性のカップルに対する法的保護	(45)
コラム 4-1	別姓？ 同姓？ あなたはどちらを選ぶ？	(48)
コラム 4-2	貞操義務と性的自己決定権	(53)
コラム 4-3	家事労働の評価について	(56)
コラム 5-1	年金分割制度	(77)
コラム 5-2	共同親権	(81)
コラム 5-3	子どもの代弁人制度	(81)
コラム 6-1	戸籍上の性別変更と嫡出推定	(86)
コラム 6-2	離婚後300日問題と懐胎時期の証明	(88)
コラム 6-3	親子関係不存在確認の訴え	(88)
コラム 6-4	藁の上からの養子	(89)
コラム 6-5	DNA鑑定導入の是非	(91)
コラム 7-1	養子と里親	(103)
コラム 7-2	現代社会における養子縁組	(105)
コラム 7-3	赤ちゃんポスト	(114)
コラム 7-4	生殖補助医療と養子制度	(114)
コラム 8-1	自分のことを自分で決める——子の自己決定	(118)
コラム 8-2	親の命名権	(125)
コラム 8-3	医療ネグレクトと親権の制限	(134)
コラム 9-1	成年後見人による医療同意（臨死介助）	(152)
コラム10-1	遺言相続と無遺言相続	(163)
コラム10-2	人の死亡と臓器移植	(170)
コラム10-3	相続回復請求権の共同相続人間での適用の有無をめぐる判例の動向	(172)
コラム11-1	配偶者「相続」？	(181)
コラム11-2	相続人でない親族による寄与	(190)
コラム12-1	行使上の一身専属権とは何か？	(196)
コラム12-2	死者の臓器は誰のものか？	(198)
コラム12-3	生命保険金と特別受益——保険金は誰の財産か？	(200)
コラム13-1	遺言能力が問題となった裁判例	(218)
コラム13-2	「相続させる」旨の遺言	(228)
コラム14-1	外国で代理母から生まれた子の法律上の親は誰なのか？	(250)
コラム14-2	国境を越えた子の不法な連れ去りの場合、子の返還を求めることができるのか？	(257)
コラム15-1	A D R（裁判外紛争解決制度）の実際	(282)
コラム15-2	コンピュータによる調停支援システム	(282)